

12月26日に秋田市文化創造館で開催された  
甲冑ワークショップでの着用体験の様子



# あきた 市議会だより

No.189

令和5年  
2月3日

11月定例会の概要……………P2～3  
11月定例会の議決結果……………P3～4  
一般質問……………P5～9  
各常任委員会の審査から……………P9  
予算決算委員会各分科会の審査から…P10  
2月定例会のお知らせ(予定)……………P10

これぞ武将の心意気!

秋田市議会ではLINEによる情報発信を  
しています。LINEの「友だち追加」から  
「ID検索(@akitacity\_gikai)」  
または「QRコード」で登録できます。



# 11月定例会の概要

11月28日～12月21日

11月定例会では、秋田市児童館条例の一部を改正する件などの条例案15件、予算案13件、単行案4件をすべて可決しました。また、人事案1件に同意したほか、議員提案による条例案1件および意見書案1件を可決しました。

## 予算

**エネルギー・食料品等  
価格高騰対策関連事業**  
**老人福祉施設物価高騰対策  
事業**

介護保険施設等に対し、  
光熱費・食料費の高騰分の  
一部を補助します。

対 象 470施設  
補助率

・光熱費 県2分の1、  
市2分の1  
・食料費 市10分の10  
1億6千870万7千円

## 学校給食費管理費

学校給食に関し、物価高騰下において、保護者負担を増加することなく、必要な栄養バランスや量を確保するため、給食物資の調達に係る経費を増額します。

4千597万9千円

## タクシー事業者原油価格 高騰対策支援事業

新型コロナウイルス感染症の影響と燃料費高騰により厳しい経営環境にあるタクシー事業者に対し、支援金を交付します。

交付額 タクシー車両1台  
当たり10万円  
5千800万円

**稲作経営維持緊急支援事業**  
稲作農家に対し、燃料費・肥料費等の高騰分の一部を補助します。

補助単価 10アール当たり  
3千円

8千55万9千円

## ひとり親世帯食料品価格 高騰対策事業

児童扶養手当受給世帯に対し、生活支援として、おこめ券を配布します。

対 象 2千200世帯（児童  
3千400人）  
配布数 児童1人当たり20枚  
（8千800円分）

3千765万2千円



## 私立保育所等物価高騰対策 事業

私立保育所等に対し、光熱費・燃料費・給食費の高騰分を補助します。

対 象

・光熱費、燃料費 99施設  
・給食費 113施設  
補助率

県2分の1、市2分の1  
8千203万8千円

## 新型コロナウイルス感染症 対策関連事業

**新型コロナウイルス感染症  
等冬季感染症同時流行対策  
事業**

新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの流行期に備え、インフルエンザワクチンの接種を促進するため、接種費用を助成します。

対 象 者 生後6カ月以上  
19歳未満（高校生相当）  
接種期間 4年10月1日から  
5年2月28日まで  
5千117万2千円

※10ページに関連記事掲載

## 個人番号カード発行関係 経費

マイナンバーカードの申請・交付・更新業務等を行う専用窓口の受け付け体制を強化するため、申請書作成システムを導入します。

416万1千円



本庁舎1階の  
専用窓口

## 下新城大規模堆雪場（仮称） 整備事業

新たな堆雪場の整備に向け、土地取得および建物補償を行います。

・下新城中野字街道端西地内  
1億2千460万円  
※10ページに関連記事掲載



下新城大規模堆雪場  
整備予定地

## ICT支援員配置経費

ICTを活用した授業に係る支援を行う支援員に関し、継続的な運営を確保するため、複数年の業務委託を行います。

契約期間 5年度から7年度まで

## 債務負担行為設定

※10ページに関連記事掲載  
1億4千357万4千円

## 資格取得助成事業

就職や正規雇用転換、キャリアアップ等に役立つ資格取得や技能検定の費用への補助について、申請件数が増加する見込みとなったため、補助金を増額します。

474万3千円



## ◆賛成者なしで不採択となった陳情 \*\*\*\*

賛成者なしで不採択となった陳情は件名のみを掲載しています。

件 名	
陳 情	学校における新型コロナウイルス感染症対策の見直しについて（2項）
	再生可能エネルギーを活用した地方の人口減少に歯止めをかける仕組みづくりに関する意見書の提出について
	米余りを解消し、食料自給率を高めるための水稲収穫量調査基準の見直しに関する意見書の提出について

## ◆賛否が分かれた請願と陳情 \*\*\*\*

賛否が分かれた請願と陳情は各議員の表決状況を掲載しています。

件 名	議決結果	秋水会										フロンティア秋田				市民クラブ		公明党		共産党		そうせい		議長																							
		荻原貴幸	工藤知彦	細川信二	安井正浩	川口雅丈	佐藤宏一	伊藤巧一	熊谷重隆	菅原琢哉	渡辺正宏	小野寺誠	赤坂光一	山崎宗雄	後藤純良	船橋純信	倉田芳浩	小林一夫	安井誠悦	藤枝隆博	見上万里子	工藤新一	花田清美		牧野守	武田正子	石塚秀博	成沢淳子	奈良順久	佐藤順久	鈴木純子	佐藤純子	小松健	齊藤勝	岩谷政良												
請願	秋田市八橋運動公園テニスコートのナイター設備の拡充について							×						○																																	
陳 情	安全安心の医療・介護を実現するための人員増と処遇改善に関する意見書の提出について							×						○	○	○	×	○	○	○	○	×							○																		
	医療、介護、保育、福祉などの職場で働く全ての労働者の大幅な賃上げに関する意見書の提出について							×						○								○								○																	
	介護保険制度の改善に関する意見書の提出について							×						○								○								○																	
	学校部活動の地域移行に関する意見書の提出について							×						○	○	○	×	○	○					×						○																	
	学校における新型コロナウイルス感染症対策の見直しについて	1項不採択							×								×			×	○	×	○	×					○																		
		3項不採択							×						×	○	○	×	×	×				×						×																	
		4項不採択							×						×	○	○	×	○	×				×						×																	
		5項不採択							×						×	○	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×			×																	
	保育施設における新型コロナウイルス感染症対策の見直しについて	1項不採択							×					×	×	○	×	×	×	×	×	×	○	×	×			×			○																
		2項不採択							×								×				×	○	×	○	×			×			×																
		3項不採択							×						○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×			×			○																
	高齢者コインバス事業におけるコインバス資格証明書と地域連携ICカードシニアアキカとの併用の継続について	不採択							×					×	×	×	×	○	×				×					×			○																
	急激な物価上昇に見合った生活保護基準や各年給付額、児童扶養手当等を緊急に引き上げることに係る意見書の提出について	不採択							×						○								○					×			○																
	諸物価高騰で大きな影響を受けている世帯への支援について	不採択							×						○								○					×			○																
	消費税インボイス制度の実施延期に関する意見書の提出について	不採択							×						○	○	×	×	×	○				×				×			○																
	介護保険制度の改定に関する意見書の提出について	不採択							×						○								○					×			○																
市民税・県民税（所得・課税）証明書の従来様式への変更について	不採択							×						○	○	×	×	○	○				×			×			○																		
障がいのある方の軽自動車税減免申請期限を変更する秋田市市税条例の改正について	不採択							×						○	○	×	○	×				×				×			○																		
世界平和統一家庭連合（旧統一協会）の宗教法人の認証取消しを求めることに関する意見書の提出について	不採択							×						○	○	○	×	○	×	×	×	○	×	×			×		○																		

★賛否は、賛成（○）と反対（×）で掲載しています。  
 ○：賛成【可決・承認・認定・同意・採択】、×：反対【否決・不承認・不認定・不同意・不採択】、議：議長

★略記している会派の名称  
 「公明党」は公明党秋田市議会、「共産党」は日本共産党秋田市議会議員団

各議員の表決状況はホームページでも公開しています。

**意見書を提出しました** 秋田市議会の意見として、次の意見書を、国会および関係行政庁に提出しました。  
 ○知的障がい行政及び手帳制度の法制化による全国共通運用の実現に関する意見書

# 一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目(PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



若者の雇用と子育て支援  
市有林の皆伐再造林

秋水会  
工藤 知彦

◇少子化対策◇林業◇保育施設を取り巻く課題◇シニアアキカ等の運用◇光熱費・食料品等の価格高騰における支援◇インフルエンザワクチン接種費用の助成◇秋田市雄和ふるさと温泉「ユアシス」の改修

**問** 若者にとって魅力的な働く場の確保のため、これまでどのような取り組みを行ってきたのですか。また、若者の雇用の場を確保し、安心して結婚や子育てができるための施策を、今後どのように展開していくのですか。

**答** 本市では、若い世代の活躍が期待されるICT関連産業等を主なターゲットとした企業誘致活動に積極的に取り組むとともに、秋田市商工業振興条例の各種優遇制度等により、市内企業の雇用拡大を促進しているほか、アンダー40正社員化促進事業等により雇用の質の向上を図っています。

また、子どもを生み育てやすい社会を実現するため、第1子の保育料無償化や子ども福祉医療費の助成などにより、経済的負担の軽減を図っています。今後も、若者の雇用の場の確保と安心して結婚や子育てができる環境整備に努めていきます。

**問** 本市では、令和4年度に市有林の皆伐再造林に取り組みこととしていますが、その実施状況と今後の計画はどうですか。

**答** 伐期を迎えた市有林について、若返りと二酸化炭素吸収効果の向上を図るため、4年度から雄和萱ヶ沢地区において、約14ヘクタールの皆伐再造林を実施しています。5年度以降は、新たに下浜名ヶ沢地区での実施を計画しているほか、立ち木の生育状況を踏まえながら、他地区においても、計画的に皆伐とその後再造林を進めていきます。



外旭川地区まちづくりの保留  
市民の文化活動の機会の確保

フロンティア秋田  
山崎 宗雄

◇市長の政治姿勢◇外旭川地区のまちづくり◇シティプロモーション◇千秋公園の魅力向上◇市民の文化活動の機会の確保◇生ごみのバイオマス発電◇投票率の向上

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響により、市内の飲食店の経営が大変苦しい状況にあることから、外旭川地区のまちづくりは、卸売市場の再整備のみ先行して行い、飲食店街を含む民間施設の整備に関しては、コロナ禍以前の社会環境に戻すまで一時保留すべきではありませんか。

**答** 同地区のまちづくりでは、現在、民間施設と卸売市場、新スタジアムを一体的に整備することにより、付加価値の向上やスケールメリットを生かすとともに、飲食店を含む民間施設についても参加・体験活動や地元生産者との結び付きを意識したものなどにしたいと考えています。現在は、

構想の策定段階であり、各施設の整備時期についても、今後の検討となるものととらえています。

**問** アトリオン音楽ホールが改修工事によって利用できない期間において、市民の文化活動の機会を確保するため、市としてどのような対応策を講じていくのですか。

**答** 同ホールの休館については、県が早期から周知を図るとともに、必要に応じて他施設の紹介等を行っているかと聞いています。本市では、これまでも利用内容に応じた施設の情報提供等を行っており、同ホールの休館中においても引き続き対応していきます。



## ■ 請願・陳情の提出について

請願書・陳情書は趣旨を具体的に記載し、提出年月日、提出者（代表者）の住所を記載、氏名については署名または記名押印の上、定例会の招集日の3日前（市の休日は算入しません）の午後5時までに議長あてに提出してください。ご不明な点は、議会事務局までお問い合わせください。

議会事務局議事課 電話 018(888)5784

本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。  
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。



外旭川地区まちづくりの  
ICTによる妊婦のサポート

市民クラブ  
見上 万里子

◇外旭川地区のまちづくり◇  
ICTを活用したネウボラの  
推進◇タブレット端末を利用  
した学校教育の現状◇秋田市  
公共施設等総合管理計画等◇  
中心市街地の環境整備◇バリ  
アフリーに関する取組◇町内  
会組織・自主防災組織の組織  
率を100%とするための取組◇  
除排雪◇新型コロナウイルス  
感染症への対応◇戸籍事務◇  
国民健康保険被保険者証

**問** 外旭川地区のまちづく  
りを進めるに当たり、農地  
を商業地とすることによる  
農地面積の減少や離農など  
への影響をどのようにとら  
えていますか。

**答** 同地区のまちづくりに  
おける事業エリア内の農地  
は約35ヘクタールであり、  
他用途に転用された場合、  
本市の農地面積が約0.4%減  
少することが想定されま  
す。一方、圃場整備に伴う  
編入により、近年約43ヘク  
タールの農用地区域が増加  
していることなどから、今

後も本市農業の安定した維  
持・発展を図ることが可能  
であると考えています。ま  
た、事業エリア内に農地の  
ある農家のうち、営農継続  
を希望する方について対応  
を要する際には、JAや農  
業委員会などの関係機関と  
連携の上、代替農地確保等  
の支援に努めていきます。

**問** 母子健康手帳の交付に  
併せ、スマートフォンア  
プリなどを活用して妊婦をサ  
ポートしてはどうですか。  
また、同アプリなどを活用  
して、出産に関する病院へ  
の連絡等を簡単に行えるよ  
うにしているのでしょうか。

**答** 現在、妊婦が活用でき  
る母子手帳アプリは、健診  
や体重の管理、子どもの成  
長記録の保存等を行うもの  
であり、外部サービスとの  
連携機能は備えていません  
。安心して妊娠・出産でき  
るよう、どのようなサポー  
トが必要か、引き続き検討  
してまいります。



物価高騰への支援  
旭川児童館周辺の側溝改修

日本共産党  
秋田市議会議員団  
佐藤 広久

◇市民サービスセンターの役  
割と改善◇消費税インボイス  
制度（適格請求書等保存方式）  
◇外旭川地区まちづくり基本  
構想◇新型コロナウイルス感  
染症の第8波への対策◇会計  
年度任用職員の処遇改善◇千  
秋公園再整備基本計画・・・ほ  
か

**問** 本市独自の判断で実施  
可能な家庭ごみ処理手数  
料、水道料金および下水道  
使用料の引き下げを全世帯  
を対象に実施する考えはあ  
りませんか。また、子育て  
世帯を支援するため、学校  
給食費の保護者負担への補  
助を行うとともに、乳幼児  
のミルク代やおむつ代への  
支援金を給付すべきではあ  
りませんか。

**答** 本市では、家庭系ごみ  
排出量削減の目標達成に向  
け取り組んでいることか  
ら、現時点で同手数料を引  
き下げる考えはありません  
。上下水道事業は、安定  
した経営基盤のもと、安全、

安心な水道を供給すること  
等が最大の責務であり、同  
料金および同使用料を引き  
下げる考えはありません。  
また、学校給食費は、物価  
高騰分を市が負担していま  
すが、減額等については財  
源確保の点から実施は難し  
く、ミルク代等への支援金  
についても、低所得の子育  
て世帯等に対する支援を予  
定しているため、現在、本  
市独自の新たな支援を実施  
する考えはありません。

**問** 旭川児童館と旭川小学  
校プール脇の側溝は、土砂  
が詰まっている状態が放置  
されており、降雨のたびに  
水があふれていることか  
ら、早急に改修工事を行う  
べきではありませんか。

**答** 同児童館周辺の通路等  
に雨水が流出している状況  
を解消するため、隣接する  
公園からの土砂の流出を防  
ぐ対策に取り組みととも  
に、定期的に側溝を清掃し  
てまいります。

■本会議を生中継しています

本会議は、秋田ケーブルテレビ（デジタル121ch）およびホームページの動画配信により、全日程を生中継しています。  
開始時間は、午前10時を予定していますが、都合により遅れることもありますので、ご了承ください。

2月定例会の本会議は、2月14日、24日、27日、3月7日、8日、22日に開催予定です。

# 一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目(PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



若者の賃金引き上げ  
町内会・自治会のデジタル化

公明党秋田市議会  
まきの まさひろ  
牧野 守

◇賃金の引上げに対する本市独自の支援◇外旭川地区のまちづくり◇中心市街地の活性化◇公共交通空白地域の解消◇空き家対策◇高齢者のデジタルデバイス等の解消等◇带状疱疹ワクチン接種への助成◇農業施策◇ふるさと納税

**問** 若者の地元定着を図るため、若者の賃金引き上げを目的とした企業支援を実施すべきではありませんか。

**答** 本市では、アンダー40正社員化促進事業により、雇用の質の向上に取り組むとともに、資格取得助成事業により、賃金水準の向上につながるキャリアアップを支援しています。また、賃金水準の高い雇用の場を創出していくため、若い世代の活躍が期待されるICT関連産業等を主なターゲットとした企業誘致に積極的に取り組んでおり、今後、こうした施策の充実を図っていきます。

**問** 町内会・自治会におけるデジタル化の推進に取り組んではどうですか。

**答** 町内会活動に電子回覧板やスマートフォンアプリなどを活用することで、情報共有の効率化・迅速化が図られ、町内会運営の負担軽減につながるほか、活動が見える化されることにより、これまでかかわりが少なかった若い世代の参加を促し、町内会の活性化が期待できるものと考えています。既にデジタル化に取り組んでいる町内会では、若い会員が高齢の役員に対してアプリによる情報発信の方法を伝えるなど、世代間交流を図りながら町内会の運営に取り組んでいる好事例があり、このような取り組みが広がるよう、町内会活動のデジタル化の推進に資する支援策を検討していきます。



子育ての経済的負担軽減  
本市独自の経済対策

そうせい  
こまつ まつひろ  
小松 健

◇持続可能な市政運営に向けたガバナンス強化

**問** 子育てに掛かる経済的負担の軽減を図るため、小中学校の学校給食費の無償化および高校生までの医療費の無償化の実施に向けては調査、検討等を開始してはどうですか。

**答** 小中学校の学校給食費の無償化については、年間約12億円に及ぶ多額の経費を要することから、現時点において実施は難しいものにとらえています。今後、他都市の動向や実施状況の把握に努めていきます。また、医療費の無償化における今後の制度拡充については、子育て施策全体のバランスを考慮しながら、市民ニーズや財政状況を勘案しつつ、具体的な拡充内容の検討を進めるとともに、国や県に対して、子どもの医療費助成制度の創設や拡充を働き掛けていきます。

**問** 必要な財源の確保に手を尽くし、物価高騰の影響が特に大きい市民および事業者を支援するため、本市独自の経済対策を積極的に講じてはどうですか。

**答** 本市では、市民への生活支援として、住民税非課税世帯への燃料費等の助成などを行っているほか、生活保護世帯等に対する食の支援として、おこめ券を配布するための経費を令和4年11月定例会の補正予算案に計上したところです。市内事業者に対しては、業種ごとの実情を踏まえ、飲食業や宴会・宿泊業、トラック運送業者に対する補助など、各種支援策を講じてきました。また、肥料や資材高騰に直面する農業者を幅広く支援する経費を、同定例会の補正予算案に計上したところであり、今後とも国、県の動向や経済状況を注視しながら、適切に対応してまいります。

## 議会の動き

11月22日 各派会長会議  
議会運営委員会

11月28日 11月定例会  
(12月21日まで)

1月10日 編集委員会



本会議での質問者順に、質問項目および主な質問と答弁要旨を掲載しています。  
掲載する項目と質問は、質問者自身が選定しています。



テニスコートの修繕計画  
公共交通事業者への支援策

秋水会  
安井 やすい  
正浩 まさひろ

◇グローバル経済の縮小と秋田市の採るべき道◇行政サービス提供者としての市民への接遇と管理体制◇公共交通◇地域の諸課題

**問** 市内テニスコートの修繕計画はどのように考えているのですか。

**答** 観光文化スポーツ部関係では、4施設、25面設置しており、秋田市公共施設等総合管理計画の個別施設計画に基づき、八橋運動公園テニスコートの人工芝の張り替えや、照明のLED化を早期に実施する必要があるものと位置づけています。産業振興部関係では、浜田森林総合公園に2面設置しており、令和6年度以降にコートの舗装等の修繕を行う計画となっております。建設部関係では、秋隣公園ほか5公園について、秋田市公園施設長寿命化計画に位置づけており、計画的な点検や更新を行うこととしています。

**問** 公共交通事業者への支援策はどのように考えているのですか。

**答** 公共交通事業者への支援については、これまで生活バス路線等の赤字系統に対する補助のほか、コロナ禍においては、国の臨時交付金を活用し、感染症対策や事業継続に対する支援を行っています。また、令和4年11月定例会にも幹線バス路線維持に対する補助の拡充や燃料費高騰に対する支援の予算を提案しているところですが、厳しい財政状況の中、支援の拡充は簡単ではありませんが、引き続き事業継続に必要な支援に努めていきたいと考えています。また、秋田市公共交通政策ビジョンでは、路線再編後の公共交通の運営に係る新たな仕組みの検討を進めることとしており、その中で支援のあり方についても整理していきたいと考えています。



市有施設における脱炭素化  
ソユースタジアムのトイレ

フロンティア秋田  
後藤 こしろう  
良 りょう

◇第31回北前船寄港地フォーラム in パリ◇環境施策◇公共交通の利用増加に向けた取組◇教育◇ソユースタジアムのトイレ◇子育て施策◇HP Vワクチン（子宮頸がん予防ワクチン）◇中心市街地のにぎわい・活性化

**問** 市有施設において、太陽光発電システムと蓄電池を組み合わせて導入する考えはありませんか。

**答** 本市では、これまで本庁舎や市内中学校等に太陽光発電等の設置を行っており、また、国の脱炭素先行地域に選定された向浜地区において、汚泥再生処理センターに太陽光発電と蓄電池の導入を計画しています。他の市有施設については、公共施設への太陽光発電システムの設置を次期秋田市行政改革大綱の取り組み項目として新たに位置付け、太陽光発電等のさらなる導入に向け、引き続き取り組むこととしています。

**問** ソユースタジアムのトイレについて、増設と和式を洋式化すべきではありませんか。また、子どものおむつ替えスペースを備えた多目的トイレを増設することにより、障がいのある方や幼い子どもを持つ方の利便性向上を図るべきではありませんか。

**答** ソユースタジアムのトイレは、平成30年度の大規模改修で一部の洋式化を行っており、引き続き洋式化やおむつ替えスペースなどの利便性向上などに取り組むこととしています。また、多目的トイレを含めたトイレの増設については、施設全体に影響が及ぶ工事になることから、将来的な課題であると考えられています。



ソユースタジアム  
(八橋陸上競技場)

行政情報アプリ「マチイロ」について

スマートフォンやタブレット端末用の広報紙閲覧アプリ「マチイロ」できた市議会だよりを配信しています。

専用アプリをダウンロードしてご利用ください。  
※マチイロ公式サイト <https://machihiro.town/>



アプリダウンロード  
QRコード

# 一般質問

議員の質問項目や本会議の録画映像をホームページからご覧いただけます。

議員の質問項目(PDF) ⇒



本会議の録画映像 ⇒



**再生可能エネルギーの導入  
子育て施策の所得制限撤廃**

秋水会  
わたなべ まさひろ  
渡辺 正宏

◇本市の将来展望◇中心市街地◇財政◇シタイプロモーション◇コミュニティセンターへの再生可能エネルギーの導入◇子育て支援

**問** コミュニティセンター整備の際に、段階的にでも再生可能エネルギーを導入すべきではありませんか。

**答** 既存のコミュニティセンターへ再生可能エネルギー設備を導入する場合には、各施設の規模や建物構造に見合った設備設置の可否のほか、電気料金の削減効果や事業採算性の確保などの課題があると認識しています。一方で、各コミュニティセンターは災害時の避難所機能を有していることから、停電時における電源確保の手段として、再生可能エネルギーの導入は有効であると考えており、今後の施設整備の際には、建物規模や整備状況等を勘案しながら導入の可能性を検討していきます。

**問** 子育て施策における所得制限を撤廃する考えはありませんか。

**答** 子育て施策については、児童手当や子ども福祉医療制度など、国や県の制度の多くが応能負担の考えにより運用されており、本市においても同様に、第1子保育料無償化などで所得制限を設け、実施しているところですが、しかしながら、少子化の進行に歯止めがかからない中においては、所得制限のあり方を検討する時期に来ているものと考えています。国においては、子育て支援の充実を図るため、令和5年度に設置される子ども家庭庁を中心に子ども予算の倍増を目指していくとの報道もあることから、その内容を注視するとともに、本市としても、所得制限の緩和を含む支援の充実について、子育て施策全体のバランスや市民ニーズなどを勘案しながら、検討していきます。

## 各常任委員会の審査から

### 厚生委員会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部の所管事項

**委員** 将軍野児童館については、施設の老朽化により令和4年度末をもって廃止しようとするものですが、地元住民や利用者に対する周知をこれまでどのように行ってきたのですか。また、今後の周知をどのように図っていくのですか。

**子ども未来部** 同児童館の廃止については、これまで町内会長等で構成されている同児童館の運営委員会から意見を聞き、反対がないことを確認したほか、主な利用者である港北小学校の児童に対し、同小学校を通じて周知を行ってきたところですが、今後は、あらためて同小学校を通じて児童への周知を行うとともに、広報あきた等を通じて広く周知を図っていきます。



5年3月で閉館する  
将軍野児童館

### 建設委員会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

**委員** 秋田県および秋田市における生活排水処理事業の運営に係る連携協約の締結により設立される官民出資会社について、県および県内全市町村の生活排水処理事業を支援するための広域補完組織の設立は全国で初めてのことですが、採算性は確保できるのですか。また、今後、同組織に対する本市の意見、要望等はどのように反映されるのですか。

**上下水道局** 当該連携協約の締結に当たり、県において、県および県内全市町村が同組織へ委託する予定の業務量を調査した結果、十分な業務量が確保できる見込みであったことから、採算性は確保できるものと考えています。また、本市の意見、要望等については、本市も構成員である秋田県生活排水処理事業連絡協議会を通じて、同組織へ働き掛けていくことにより、反映させていくものです。

# 予算決算委員会各分科会の審査から

## 総務分科会

総務部、企画財政部、デジタル化推進本部  
会計課、消防本部などの所管事項

**委員** 消防庁舎改修事業について、継続費を増額補正しようとする理由は何ですか。また、このたび実施することとなる追加工事の必要箇所は事業着手前に調査等で把握することはできなかったのですか。

**消防本部** 同事業については、現在改修中である消防庁舎において、新たに排気ガス装置の更新、給水管の更新範囲の拡充、アスベスト含有廃棄物の撤去等を行う必要が生じたため増額補正しようとするものです。また、同事業は大規模な施設改修であることに加え、指令室等で行う業務を止めることができないため、事業着手前の調査では確認できなかった部分が多くあり、工事を進める過程で想定以上に設備の老朽化等が進んでいることが判明したことから、追加工事を実施することとしたものです。

## 厚生分科会

市民生活部、福祉保健部、保健所、子ども未来部の所管事項

**委員** 新型コロナウイルス感染症等冬季感染症同時流行対策事業について、同感染症とインフルエンザの流行期に備え、インフルエンザワクチンの接種を促進するため、その接種費用を助成しようとするものが、対象者を生後6カ月以上19歳未満とした理由は何か。

**保健所** 同ワクチンの接種に係る助成の対象については、インフルエンザの発症件数が一定程度あった令和元年度において、19歳以下の発症件数が全体の56・5%と半数以上を占めていたことに加え、高校生以下の年代は集団生活により感染の可能性が非常に高いことなどから、対象者を生後6カ月以上19歳未満としたものです。

## 教育産業分科会

観光文化スポーツ部、産業振興部、教育委員会、農業委員会の所管事項

**委員** ICT支援員配置経費について、債務負担行為を設定しようとするものですが、現在、ICT支援員は、現場のニーズに沿うように配置しているのですか。

**教育委員会** ICT支援員は、タブレット端末等の機器保守やメンテナンスのほか、ICTを活用した授業を行う際には教職員と事前に打ち合わせ等を行うことで、教職員の負担軽減を図っているものであり、現場のニーズに沿うよう、市立小中学校の各クラスにバランスよく配置しているものです。

## 建設分科会

環境部、建設部、都市整備部、上下水道局の所管事項

**委員** 下新城大規模堆雪場（仮称）整備事業について、計画地の地目が山林であるにもかかわらず、土地の取得以外に建物補償を行う理由は何か。また、今冬から秋田港埋立地が堆雪場として使用できなくなることから、下新城大規模堆雪場が供用開始される予定の令和5年12月まで大規模堆雪場の数および面積が減ることとなりますが、その対応をどのように考えているのですか。

**建設部** 本事業の計画地については、2棟の農作業小屋が設置されていることから、それらに対する建物補償を行うものです。また、下新城大規模堆雪場が供用開始されるまでの対応については、これまで秋田港埋立地を利用していた排雪車両を旧秋田空港跡地および雄物川右岸へ振り向けることにより対応したいと考えています。



## 2月定例会のお知らせ（予定）

### 日程

2月14日	本会議
24日、27日	本会議「代表質問」
28日	常任委員会
3月1日、2日	分科会
6日	常任委員会
7日、8日	本会議「一般質問」
9日	常任委員会
10日～15日	常任委員会・分科会（土日除く）
17日	常任委員会
22日	本会議

**代表質問予定者** 会派（3人以上所属の会派）を代表して質問します。

川口雅丈（秋水会）  
船木純（フロンティア秋田）  
花田清美（市民クラブ）  
成沢淳子（公明党秋田市議会）  
奈良順子（日本共産党秋田市議会議員団）

### 一般質問予定者

佐藤宏悦、小野寺誠、赤坂光一（秋水会）  
齊藤勝（そうせい）

今回のあきた市議会だよりは令和5年5月5日発行予定です。



※日程、代表および一般質問予定者は変更になることがありますので、議会事務局までご確認ください。

